

イージースラブ橋とは……

Easy Slab Bridge (H鋼桁埋込RC床版橋)

簡単な加工(孔あけ)を施したH形鋼を並べて架設し、桁下面型枠を桁上面から挿入して腹板(Web)に設けた孔に横繫鉄筋を通してその両端をナットで留め、桁上面鉄筋等を配置して桁間にコンクリートを打設して橋体を築造する複合構造(SRC構造)の橋梁です。

イージースラブ橋の特徴

● 低コスト・低桁高

・低コストで低桁高の橋梁が実現できます。

● 短い現場工期

- ・従来橋種に比べて現場施工が短期間で済みます。
- ・橋体工(桁架設～地覆コンクリート打設まで)の施工必要日数は下記ようになります。
 - ・イージースラブ橋 7～10日程度/1連当り
 - ・従来橋種 14～60日程度/1連当り

● 単純な構造

- ・橋軸方向は、H鋼桁断面を鉄筋断面に換算し、RC断面として考えて設計しているため構造が単純です。
- ・橋軸直角方向は、横繫鉄筋と桁上面鉄筋を主鉄筋とし、RC断面として応力度の検討を行います。

● 支保工が不要

・支保工が不要なので、架設資材が少なくて済みます。

● ジョイントレス構造の採用

- ・ジョイントレス構造を採用し、建設コスト及び維持管理コストを縮減しました。
- ・走行性が良好であり、支承周りへの漏水もなくなるので、耐久性が向上します。

● 容易な桁運搬

- ・主桁にはH鋼材を使用しており、桁重量が非常に軽量であるため桁の取扱いや運搬が容易です。
- ・架設現場までの道路状況が比較的悪い場合にも、容易に搬入が可能です。

● 容易な施工

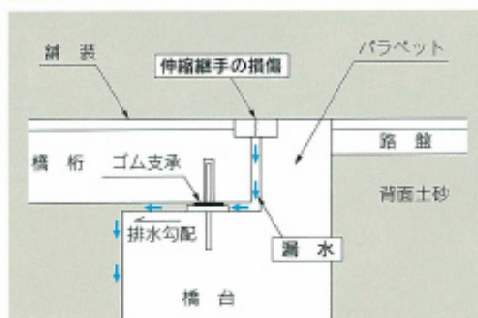
- ・主桁にはH形鋼を用いており、孔あけ作業が主体のため製作が容易です。
- ・現場架設に特殊技術を必要としません。桁をクレーンで吊り上げ並列し、桁下面型枠を桁上面から挿入して据え付け完了です。その後、横繫鉄筋を桁腹部の孔に通して両端をナットで留め、桁上面鉄筋と拘束鉄筋を配筋して側部型枠を設置し、コンクリートを打設すれば橋体工が完成します。

● ミニマムメンテナンス

- ・鋼材の大部分がコンクリートで覆われているので、メンテナンス必要部位が少ない構造となっています。H鋼材には溶融亜鉛メッキ処理または重防錆塗装を行っているため、メンテナンス費用が少なくて済みます。

ジョイントレス構造の採用

従来構造



・伸縮継手の損傷箇所からの漏水により、桁端部周辺部材に劣化損傷が生じやすい。

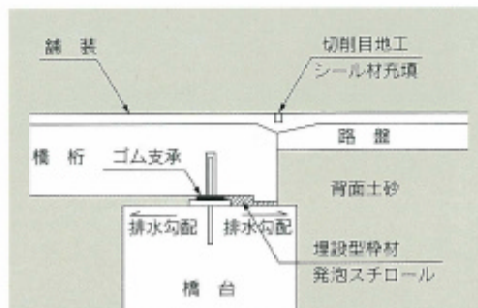


ジョイントレス構造施工例



ジョイントレス構造

- 騒音や振動の防止
- 走行性の改善
- 漏水防止により耐久性が向上
- 建設コストの縮減
- 維持管理コストの縮減



・支承周りや橋座面への漏水がなくなる。

施工フロー

② 桁工場製作(孔あけ加工)

① 準備工



③